

アパグループが大田区蒲田のホテルを取得 エンホテルとして 2026 年 12 月 1 日の開業を発表

総合都市開発のアパグループ（本社：東京都港区赤坂 3-2-3 社長兼 CEO：元谷 一志）は、東京都大田区にある「アイホテル京急蒲田」（東京都大田区蒲田三丁目 15-12）をグループ会社であるエンホテルズ&リゾーツ株式会社が運営する「EN HOTEL Tokyo Kamata」として開業することを発表した。

「EN HOTEL Tokyo Kamata」は、京急本線「京急蒲田駅」より徒歩 3 分、羽田空港へのアクセスも良く、ビジネス需要、インバウンド需要も見込める立地である。エンホテル化に伴い、客室数を 100 室から 89 室へ減室するとともに、バンクベッドやクイーンサイズのベッドを導入する。ロビーにはコミュニケーションスペースを設ける等の変更を行い、2026 年 12 月 1 日の開業を目指す。

【計画概要】

ホテル名（仮称）	規 模	延床面積	客室数
EN HOTEL Tokyo Kamata	12 階建	約 2,062.08 m ²	89 室

【公式 HP】 EN HOTEL Tokyo Kamata <https://en-hotel.com/kamata/>

※10 月 15 日（木）より予約を開始する。

今回の計画により、大田区内のアパホテルは、現在運営中であるアパホテル〈蒲田駅東〉（全 220 室）、アパホテル〈大森駅前〉（全 347 室）、アパホテル〈京急蒲田駅前〉（全 144 室）、アパホテル〈蒲田駅前〉（全 142 室）、アパホテル〈羽田 穴守稲荷駅前〉（全 160 室）、アパホテル〈京急蒲田駅前西〉（全 220 室）、アパホテル〈大森駅前東〉（全 180 室）を合わせ 7 棟・1,413 室、エンホテルは EN HOTEL Tokyo Kamata（全 89 室）で 1 棟・89 室となり、国内自社ブランドとして 8 棟・1,502 室の予定となる。今後も「アパホテル」「エンホテル」「the b」のそれぞれの特性を活かしながら自社ブランドホテルの出店を進めていく。

【アパグループ】

国内自社ブランドとして 367 ホテル・86,190 室、海外 56 ホテル・5,719 室を展開している（建築・設計中含む）。2022 年 4 月より始動した 5 ヶ年計画「AIM5 ～APA Innovative Movement」の目標について前倒しで達成の目途が立ったことを受け、2026 年 4 月に新中期 5 ヶ年計画「AIM5-II」を始動。2031 年 3 月末までに国内自社ブランド単独 10 万室を目標とするほか、ホテル分野におけるプラットフォーム事業やマルチ・ブランド化、海外事業に関しては北米事業の強化および次期戦略エリアの模索を推進する。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 社長室

住所：東京都港区赤坂 3-2-6

電話：03-5570-2131

E-Mail：kouhou@apa.co.jp URL：www.apa.co.jp